

【公募の結果について】

○公募期間 6月10日～7月21日

○応募者総数 188件

○結果(2つまで回答可)

		応募件数
1	クロダイ	155
2	マダラ	49
3	口細カレイ	42
4	サクラマス	20
4	マダイ	20
6	トラフグ	12
6	紅えび	12
6	ハタハタ	12
9	ヒラメ	8
10	ズワイガニ	2
		332

○地域別応募者状況

	応募件数	構成比(%)
鶴岡地域	91	48.4
温海地域	25	13.3
羽黒地域	9	4.8
櫛引地域	5	2.7
藤島地域	3	1.6
朝日地域	3	1.6
市外(酒田市)	3	1.6
県外	8	4.3
不明	41	21.8
	188	

※クロダイへの応募件数が突出しており、応募者の約8割がクロダイへ投票した。

※クロダイの選定理由は、庄内藩や磯釣り文化との繋がりを挙げる声が多かった。

※マダラ、口細カレイについては、鶴岡の食文化を代表する魚であるとの声が多かった。

【第2回制定委員会(8/5開催)概要】

○応募者の8割以上がクロダイを選んでいるという事と、歴史、文化等踏まえると、クロダイとすべき。

○ユネスコ食文化創造都市として、食の観点からも候補を挙げるべき。

○今後の展開を考えた場合、クロダイだけではなくマダラ、口細カレイも加えるべき。

○委員会の意見として、複数候補を挙げ市長に提言する事とし、「クロダイ」、「マダラ」、「口細カレイ」の3つを選定。

【市長決定と周知】

○公募結果と制定委員会の結果を踏まえ、市の魚をクロダイとする。

○マダラ、口細カレイについては、食のシンボルの魚として別途活用していくこととする。

○9月19日に開催される全国 豊かな海づくり大会一年前プレイベントでお披露目する。